

境木保育園 28年度 年間指導計画 3歳児 いちご組						園長印	担任印				
クラスの目標	・園生活の流れや生活の仕方がわかり、自分の身の回りのことを自分でしようとする。 ・保育者や友達に親しみをもち、友達と触れ合いながら、安心して自分のしたい遊びに取り組む。 ・身体を十分に動かしていろいろな動きのある遊びを楽しみ、心地良さを味わう。 ・自分の欲求や感じたことを自分なりの方法で表現する。										
クラスの保育姿勢	・保育者に温かく受け入れられることで安心して徐々に活動範囲を広げられるように関わる。 ・園生活の流れがわかり、リズムに慣れていき、身の回りのことを自分で少しずつできるよう、個々に応じた援助をしていく。 ・他児と一緒に遊ぶ楽しさを保育者が仲立ちとなって知らせていく。 ・様々な活動に興味を示し、生活や遊びの中で見たり、触れたり、試したりする喜びを味わえるようにする。										
年間区分	Ⅰ期（4月～5月）		Ⅱ期（6月～8月）		Ⅲ期（9月～12月）	Ⅳ期（1月～3月）					
ねらい	・喜んで登園し、保育者に親しみをもち。 ・園生活の流れを知り、園の生活リズムに慣れる。 ・好きな遊びを見つけ楽しむ。 ・春の自然に触れ戸外で身体を動かして遊ぶ。		・園での生活の仕方がわかり、簡単な身の回りのことを自分でしようとする。 ・砂、泥んこ、水遊びの感触を味わいながら十分に楽しむ。 ・友達と触れ合いながら、いろいろな遊びを楽しむ。		・のびのびと身体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ・生活の中で自分でできることは進んでしようとする。 ・行事の取り組みに楽しんで参加する。 ・友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。	・基本的生活習慣が身につく、自信をもつてのびのびと行動する。 ・冬の自然現象に興味、関心をもつ。 ・友達と言葉のやりとりをし、相手の思いに気付く。 ・大きくなる喜びと進級に対する期待をもち生活する。					
行事	・進級を祝う会 ・クラス懇談会 ・親子遠足		・歯科健診 ・七夕の集い ・プール開き ・夏祭り ・プールじまい		・おじいちゃんおばあちゃんと遊ぶ会・収穫祭・運動会・お散歩遠足・お楽しみ会・冬のパーティー	・お正月遊び・節分の集い・ひな祭りの集い・お別れ遠足・お別れ会・卒園を祝う会・個人面談					
養護	生命・情緒	・一人ひとりの気持ちに寄り添い、気持ちを受け入れながら、信頼関係が築いていけるようにする。 ・安全な空間を整えて、一人ひとりが安心して過ごせるようにする。		・汗をかいたら、着替えたり、水分補給をしたりする。 ・十分な休息をとる。 ・活動をする中で褒められたり認められて満足感をもつ。		・自信をもつてのびのびと生活できるようにする。 ・室温や換気に留意し、冬を健康に過ごせるようにする。 ・一人ひとりの成長を認め自信につなげる。					
		教育	健康	・保育士や友達とふれあい、安心感を持って生活する。		・夏的生活の仕方を知り、健康に過ごす。		・遊びの中で十分に身体を動かす。 ・手洗い、うがいを自分でしようとする。		・手洗い、うがいの習慣を身に付ける。 ・生活の流れに見通しをもち、身の回りのことや片付けを意欲的に行う。	
人間関係	・様々な欲求を受け止めてもらい安心感をもって生活する。 ・保育者や友達に親しみをもち、一緒に遊びを楽しむ。			・保育者が仲立ちをすることで、自分の気持ちを友達に伝えたり、相手の気持ちを知る。 ・異年齢の友達との生活や遊びを楽しむ。		・自分の思ったことを相手に伝え、相手の思っていることに気づく。 ・イメージを共有しながら友達との関わりを広げていく。		・友達との関わりの中で、思いや要求を表現しながら、相手の思いにも気づき、自分の気持ちも少しずつ抑えたりすることを知っていく。			
	環境			・自分の持ち物や玩具の置き場所を知り、後始末や片付けをする。		・生活や遊びの中で必要な決まりや約束に気付いていく。		・季節の移り変わりに気付き、身近な自然や生き物に触れながら、興味や関心をもつ。		・生活や遊びの中の必要な決まりや約束を守ろうとする。 ・冬の生活に触れる中で興味や関心をもち遊ぶ。	
				言葉	・挨拶や返事など生活に必要な言葉を使う。 ・紙芝居や絵本を楽しんで見る。		・自分の思いや経験したことを保育者や友達に言葉や態度で知らせる。		・感じたことやしたことを言葉で伝えるとともに、相手の話を聞こうとする。		・生活や遊びの中で、言葉のやりとりを楽しむ。
表現	・手遊びや、歌、体操などを楽しむ。 ・簡単な技法で製作することを楽しむ。		・水や砂、泥などの感触を楽しみ遊ぶ。 ・絵の具や色水遊びを楽しむ。		・身近な自然物や素材で作ったり遊んだりする。 ・行事を通して曲に合わせて踊ったり、言葉を言うことを楽しむ。		・いろいろな素材や用具、技法をつかって描いたり、作ることを楽しむ。				
	食育	・保育者や友達と一緒に楽しく食事をする。 ・箸に少しずつ慣れていく。		・楽しい雰囲気の中食事をしながら、マナーを知っていく。 ・夏野菜の栽培を通して、野菜の成長を楽しんで観察する。		・いろいろな食べ物に興味をもち、食事を楽しむ。 ・秋野菜の栽培を通して、野菜の成長を楽しみ、水やり等を楽しむ。 ・収穫物をみんなでおいしく食べる。		・いろいろな物をバランスよく食べる。 ・食事のマナーを身に付ける。 ・会話を楽しみながらおいしく食べる。			
環境構成・配慮事項	・一人ひとりの子どもの様子を把握し、気持ちを受け止め丁寧に関わる。 ・持ち物や玩具の場所を分かりやすく設定する。 ・好きな遊びが見つかるように誘っていく。 ・身の回りのことは一緒に言いながら丁寧にやり方を知らせていく。		・遊びと休息のバランスを考える。 ・水遊びやプールに必要な玩具を揃え安全と衛生に配慮する。 ・身の回りのことを自分でしようとする気持ちを見守り、また生活のながれに見通しがもてるよう十分な時間を確保する。 ・トラブルでは互いの気持ちを受け止め、関わり方を伝えていく。 ・子どもとの関わりを深めていく。		・積極的に身の回りのことをしようとする姿を認め自信につなげる。 ・遊びの楽しさを共感したり、遊びが発展していくように援助する。 ・季節の変化や自然に対する子どもの発見や感動に共感していく。 ・気持ちを言葉で伝えられるように、言葉を添えたり、仲立ちしていく。 ・簡単なルールのある遊びを体験し、友達と遊ぶ楽しさを知らせていく。 ・行事への取り組みに楽しく参加できるよう援助する。		・できるようになったことを一緒に喜び、自信につなげていく。 ・相手の気持ちに気付いたり、友だちと仲良く遊べる姿を認めて、更に関わりを深めていけるようにする。 ・進級への期待をもたせながら、個々の生活を振り返り進級に向けて必要な援助を行う。 ・子どもの自然現象に対する驚きや発見に共感する。 ・冬を元気に健康に過ごせるように、安全、換気、室温などの環境に留意する。				
	家庭との連携	・保護者の思いや気持ちを受け止めると共に、子どもの様子を丁寧に伝え信頼関係を築いていく。		・クラス活動を通した子ども達のかわいい様子、成長した様子を伝え、保護者が安心し、園への信頼感を深められるようにする。 ・疲れが出やすい時期なので、体調などの連絡を密にとる。		・気候の合った衣類の用意や、感染症についての情報を知らせ、健康に過ごせるようにする。 ・行事や遊びにを通して成長している姿を保護者と喜び共感する。		・進級に向けて、子どもの成長を確かめ、喜び合う。また進級にあたっての保護者の気持ちに寄り添う。 ・感染症があったときはその都度情報を提供する。			
リズム	・高低や速度、音楽の内容に合わせて体を動かす表現を楽しむ。		・体の各部位を使って、体を伸ばし思いきり動いて表現する。		・運動会では、普段から親しんでいるリズムを発表する。		・音楽に合わせていきいきと動き、自信をもって表現する。				
自己評価	3月後半から部屋の移り替えし、もうあがりの担任がいなくなる。思いによりも、落ち着いて新年度も過ぎた。新入園児も徐々に慣れる。前半の歯みつきやひらがななど、生活の流れや、相手が保育士の声や置かれた声に、速に生活の流れが身につく話に、聞かせる姿が見られた。散歩や外遊びで、ルールのある遊びや自然に触れることができた。 友達との関わりが増えてきたことに、自己主張も強くなり、トラブルが増えてきた。まだまだ言葉で伝えることは難しい為、保育士が肉に入り、言葉の気持ちを伝えていく。トラブルの際には手助けをするように対応できているように、 新しい園舎での生活がスタートし、個々では、落ち着かない子がいたが、全体的には、思いによりも、慣れていた。身のまわりのことについては、個人差が大きく、援助が必要な子で、甘えてしまう子もいた。友達との関わりが増え、一緒に遊ぶ楽しさを味わっているが、トラブルも発生。保育士が仲介し、思いや伝え方を知らせて。運動会やお楽しみ会等大きな行事に向けて、取り組みに楽しんで参加できるよう援助する。										